

この演習のねらい：実際にトランケーションと論理演算の両方を使った検索を体験し、トランケーションと論理演算を組み合わせて使うことに慣れる。

NDL-OPAC(雑誌記事索引) <http://opac.ndl.go.jp/> の「雑誌記事索引の検索/申し込み」のサイトを Internet Explorer で開き、以下演習を行いなさい。

基本的な使い方：

同じ項目内での論理積(AND):右メニューで「AND」を選んで空白で区切って入力するか、「演算子」を選んで「&」を使う(例:「教育 & 英語」)。同じ項目内での論理和(OR):右メニューで「OR」を選んで空白で区切って入力するか、「演算子」を選んで「+」を使う(例:「教育 + 英語」)。同じ項目内での論理差(NOT): 右メニューで「演算子」を選んで「!」を使う(例:「教育! 英語」)。項目間の論理積(AND)は、「項目間を」というメニューで「AND 条件で結ぶ」を選び、論理和(OR)は、「項目間を」というメニューで「OR 条件で結ぶ」を選ぶ。項目間の論理差(NOT)検索はない。トランケーションは一致指定文字「/」を使う。前方一致検索 「/あ」 ←「あ」で始まるものがヒット。後方一致検索 「あ/」 ←「あ」で終わるものがヒット。

(「2005年~」にのみチェックがある状態で検索すること)

1. 掲載雑誌名が「教科」で始まる雑誌に収録されている論文を検索しなさい。  
雑誌名のクエリボックスに( )を入力して検索する。  
ヒットした件数は( )件である。
2. 掲載雑誌名が「教科」で始まる掲載雑誌の論文と掲載雑誌名が「教育」で始まる掲載雑誌の論文を合わせた数がヒットする検索をしなさい。ベン図を描きなさい。

雑誌名のクエリボックスに( )を入力し、その横のメニューは( )を選び検索する。ヒットした件数は( )件である。

3. 論文のタイトルに「教育現場」を含む、もしくは、掲載雑誌名が「教科」ではじまる雑誌に収録されている論文を検索しなさい。  
論題名のクエリボックスに( )と入力し、雑誌名のクエリボックスに( )と入力し、「項目間を」のメニューは( )を選んで検索する。ヒットした件数は( )件である。
4. 論文のタイトルが「考察」で終わり、掲載雑誌名が「教育」から始まる雑誌に収録されている論文を検索しなさい。  
論題名のクエリボックスに( )と入力し、雑誌名のクエリボックスに( )と入力し、「項目間を」のメニューは( )を選んで検索する。ヒットした件数は( )件である。